



令和 年度 事務所・事業所又は家屋敷に係る申告書

(あて先) 中間市長

年 月 日 提出

中間市内に事務所・事業所又は家屋敷を有していますので、中間市市税条例第36条の2第9項の規定により下記のとおり申告します。

納 税 義 務 者	現住所	〒 -		
	1月1日現在の住所	〒 -		
	フリガナ氏名		生年月日	大・昭・平・令 年 月 日
	職業(業種)		電話番号	- -
	前年中の合計所得金額	円 ※確定申告書等の写しを添付してください		
	本人該当	(該当する方は○印で囲んでください) 障害者 ・ 寡婦 ・ 寡夫 ・ 未成年者		扶養親族の氏名 〔 〕
扶養親族等の状況	配偶者 (有 ・ 無) その他 (人)			
事 務 所 ・ 事 業 所 又 は 家 屋 敷	区分	事務所又は事業所(工場等) ・ 家屋敷 (該当するものを○印で囲んでください)		
	所在地	〒 809 - 中間市		
	フリガナ名称(屋号)			
	開(廃)業年月日	年 月 日 開 業	電話番号	- -
	年 月 日 廃 業			

留意事項

- 「住所・氏名・生年月日等」
現在の住所、1月1日現在の住所(現住所と異なる場合のみ)、氏名、生年月日、電話番号及び職業(具体的な業種等)を記入してください。※昼間に連絡が取れる電話番号を記入してください。
- 「前年中の合計所得金額」
所管税務署又は住所地の市区町村へ申告された、前年中の所得の合計金額を記入してください。なお、申告された確定申告書等の写しの添付をお願いします。
- 「本人該当」
ご自身が障害者、寡婦又は寡夫、未成年に該当する場合には、該当するところを○で囲んでください。
- 「扶養親族等の状況」
上記2において申告された控除対象配偶者の有無及び扶養親族の人数及び氏名を記入してください。なお、扶養親族の人数には
1 6歳未満の年少扶養親族の人数も含めて記入してください。
- 「事務所・事業所又は家屋敷」
 - 区分
事務所・事業所(工場等)・家屋敷のいずれか該当するものを○で囲んでください。
 - 所在地
中間市内にある事務所・事業所又は家屋敷の住所を記入してください。
 - 名称・屋号
事務所・事業所の場合は、その屋号を記入してください。※居住用の家屋敷の場合は不要です。
 - 開(廃)業年月日
事務所・事業所の場合は、開業日又は廃業した日付を記入してください。居住用の家屋敷の場合は、その家屋敷を有することとなった日付を記入してください。